

「僕とNリフト」山形県 武久明雄 55才(四肢麻痺)

44才の時、脳出血に倒れ四肢麻痺になり、退院後購入したボクシーの福祉車両

10年間乗りだんだん買い替え時期をむかえ思ってた

どうしても助手席後部に車いすを搭載するタイプだと嚔下障害と肺活量のない

僕の小さな声では運転席の妻とは会話がままならなかった

車いすでも助手席にセット出来る車は無いのかなあー? と思い「車いす 助手席」で検索

そして目にしたNリフトのユーチューブ! 車いすから助手席に、、、目が点!!!

回転式の助手席に男性にトランスファーされ乗った経験はあった

確かに助手席は、視界も感覚も乗り心地も車に乗っている と言う感覚がし別世界だった

どうしても車いすごと車に乗ると、車に乗っている と言う感覚より車に積まれているという感覚だった

確かに助手席に乗るのはいい、、、でもそれは回転式の車と男性の力が無ければ無理な空間だと思ってた

それが!、、、もはやNリフトの動画に釘付けになった

妻にも力説、説得、、、ついには試乗までこぎつけた

試乗してみてもおっかなびっくりの操作の妻は不安げだったが、慣れればどうにかと購入

先週納車され、シートなんか調整しDVDを何度も見て動き、操作を研究

移乗の時間も短縮され、ぶついたりすっていた足もスムーズに乗り降りでき快適なドライブを体験した

ボクシーの頃はドライブなんて気持ちにはなれず 通院とか必要以上に乗らなかった車も

今週だけですすでに3回目のドライブ、、、今から桜や花火の季節が待ち遠しいです

ベッドでパソコンをしているのが僕の日常だったけれど

僕の在宅生活はNリフトのおかげで画期的に変わります

Nリフトを開発してくれて本当に「ありがとうございました」

もっともっと僕みたいにNリフトで生活が変わる人がいっぱいいると思います

もっともっと世間に知られるべきの公益的主要产品だと思います

僕も介護従事者の人に話したり、ブログに書いたりと すっかりNリフト信者となりました。

武久明雄

追伸

電話で丁寧に妻に対応してくれた中村さん「ありがとうね」